

前芝中学校通信

～校長室の窓から～

豊橋市立前芝中学校

第81号

H28. 11. 18

生徒も先生も、元気はつらつ! チャレンジ!!!

～合唱フェスティバル参加、ハンド部東三大会出場、みなとマラソン出場～

森田先生の呼びかけに「みんなで参加したい!」と豊橋市制 110 周年「中学校合唱フェスティバル」に出場を希望した3年生。ライバル校と1点を争う攻防の末、東三大会で3位となったハンド部。あと一歩で県大会出場でした。

そんな子どもたちに負けじと、前芝中の先生たち8人が「みなとマラソン」に参加しました。会場には、和太鼓、ダンス、と学校外でも活躍している前芝中生の姿もありました。

何かにチャレンジすることとは、自分の可能性を広げることになります。「体験は力」にもなります。嬉しい思い、悔しい思いは、人として成長をします。

前芝中の生徒たち、チーム前芝の先生たちのチャレンジ精神を心から誇りに思います。



【東三大会で活躍するハンド部員】

保護者の皆様のパワフルで温かな声援に感謝です! 選手も力いっぱいプレイができました。



大規模校の、優勝学級や選抜メンバーの合唱が続く中、全員参加で前芝中生らしい温かな「遙か」を披露してくれました。



【完走した「チーム前芝」のメンバー】

10 km コース (福井先生は 5 km) に出場!! 完走後も元気いっぱいの姿を見て、私も来年こそ... と一瞬思いました。



【真剣に聞き、びっしり書かれたメモ】



【走者を応援する「しおかぜ太鼓」「スマイルキッズ」で活躍する前中生】



【11月11日(金)進路説明会】

今年度第2回目。私立高校の先生からの説明と、作中先生から今年度、大きく変わった公立高校入試制度についての説明がありました。話を真剣に聞く前芝中生徒の姿を、高校の先生が褒めてくださいました。また、しっかりメモをとる生徒も多くいました。

大会補助員に参加して

豊橋市立前芝中学校2年 北河 亮人

第24回全日本マスターズハンドボール豊橋大会の補助員として、オフィシャルなど大会会場に関わる仕事をさせていただきました。とてもよい経験ができました。一番印象に残っているのが、ご年配の方々も楽しそうにハンドボールをやっていたことです。正直、見ていると少し心配になることもありましたが、ボールさばきやフォーメーションなどしっかりと試合をしていたので、すごいと思いました。

僕の父も選手として出場していました。父は、大会一週間前くらいから、夕方に走り込みをしていました。大会一日目は、父がシュートを決める場面を見ることができ、とてもうれしかったです。でも、大会二日目になると、さすがにへとへとになっていました。やっぱり体力は大事だなと感じるとともに、心の底からハンドボールを楽しんでいる父の姿を見て、僕もこれから部活動がんばっていこうという気持ちが高まりました。

せい
せい

「今は英語を楽しむことが大事。間違ってもいいから、いろいろな人とコミュニケーションしたいと思

朝倉崇普教諭(25)は、豊橋市前芝中学校で英語を担当。黒板の代わりに大型ディスプレイを用いて最先端の授業を進めている。

朝倉 崇普教諭

「英語を楽しんで」



「英語を習得してほしい」と話す。生徒が考えながら英語を話



「継続は力なり」生徒に粘り強さを

せるようにと、授業の方法を工夫している。黒板を使っていた時よりも「効率的に授業を進められる」と手ごたえを感じている。

先生になろうと思ったきっかけは、高校生の時に優しく声をかけてくれた恩師との出会い。生徒の気持ちのちょっとした変化に気づくことができるような「優しい先生になろう」と誓った。座右の銘は「継続は力なり」。英語を習得するために長い年月が必要だった経験などから、生徒には「あきらめずに成し遂げることができる人」と期待している。(深田いつみ)